

丑

謹んで新春のお喜びを申し上げます



副議長 大浜 美早江



議長 安慶田光男

年頭のごあいさつ 市民の視点に立ったまちづくりに向けて

平成21年(2009年)元旦

新年明けましておめでとうございます。
皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

旧年中は那覇市議会への深いご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、ここ数年、国の構造改革、三位一体改革により、各地方自治体は厳しい財政状況におかれています。さらに、米国の金融市場で始まった混乱の影響が世界的に拡がりを見せる中で、米国経済はおろか日本経済、世界経済も大変厳しい状況に直面し、地方の実体経済にも影を落としています。本市においても緊急行財政改革運動を実施し、歳出削減等の改革に積極的に取り組んでいるところですが、市民の暮らしを支えるために、より一層生活者の視点を重視した市政運営が求められるものと考えます。

昨年四月には第四次那覇市総合計画が策定され、「なはが好き!みんなで創ろう、子どもの笑顔が輝くまち」という基本理念が掲げられました。このまちづくりの精神を市民と行政が共有し力を合わせて協働による那覇のまちづくりが進んでいくことを期待しております。

また、私ども市議会といたしましても、地方分権の進展に伴い、地方自治体の事務権限の拡大や自由度の向上など、自己決定、自己責任の範囲がより一層広がる中で、市政へのチェック機能を一層強化するとともに、政策立案能力をさらに向上させ、民意を的確に反映した市政の実現に向けて鋭意努力してまいる所存であります。

市民の皆様におかれましては、本年も市政に対する変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げる次第でございます。

結びに、本年が皆様にとりまして夢が実現する素晴らしい年になりますよう祈念申し上げまして新年のごあいさつといたします。



仲松 寛



亀島 賢二郎



安慶田 光男



政調会長 渡久地 政作



総務会長 松川 靖



幹事長 金城 長徹



副会長 永山 盛廣



会長 久高 将光

自民・無所属連合

16人



亀島 賢優



知念 博



屋良 栄作



山内 盛三



宮里 光雄



瀬長 清



高良 正幸



與儀 實司

会派とは

市政に対して同じような考え方や意見をもった議員で構成(2人以上)し、議会内で活動する集団です。現在、本市議会には7会派があります。

**年頭にあたつて
会派のモットー・抱負**

(注) 役職外の議員は議席番号順

日本共産党

6人



幹事長 古堅茂治



副団長 洪川朝涉



団長 大城朝助



比嘉 瑞己



前田 千尋



会計長 我如古一郎

自由民主党・市民の会

4人



幹事長 久高友弘



会洲謙長忠



顧問相談役 唐真弘安



政調会長 与儀清春

■会派のモットー
社会の富が個人の幸福と一致しないことが格差問題の本質であり、この解決を図る。

■会派の抱負

新年おめでとうございます。私達、自由民主党・市民の会は、今年もこれまで民の会は、今年もこれまで

同じく、翁長雄志市長を先頭にして、日本一の那覇市をつくり上げるために全力を尽します。今年は世界金融不安が確かに日本経済を席巻し、沖縄県経済にも大きな負の影響を与えると思われます。又、百年に一度の大津波と

日本共産党那覇市議団は、十二月十七日翁長雄志市長に「景気悪化から中小零細企業と雇用・市民生活を守る緊急対策等に関する申し入れ」を行い、具体的な実行を求めました。この日本共産党の奮闘により、金融危機、景気悪化からお力添えを賜り、心からうござります。旧年中は温かいお力添えを賜り、心からうござります。新年あけましておめでとうございます。旧年中は温かいお力添えを賜り、心からうござります。

日本共産党は、昨年十一月に「市民が主人公」の立場で悪政に立ち向かい、市民の切実な要求を実現するため全力を尽くします。

■会派のモットー
平和憲法を守り、憲法の精神を市政に反映させ、市民の医療・教育・福祉等が守られる政治を目指します。

■会派の抱負
市民の皆様、新年明けましておめでとうございま

ら感謝申し上げます。二〇〇九年、市民の皆様の一層のご健勝を心から祈念いたします。いま政治の最大の課題は、金融危機、景気悪化からくらしと雇用を守ることです。

日本共産党は、昨年十一月に「市民が主人公」の立場で悪政に立ち向かい、市民の切実な要求を実現するため全力を尽くします。

■会派のモットー
表現される实体经济の苦難が押し寄せて来ても、私達那覇市民は、最終的には一人一人が動搖せず、協働の精神と結まる精神を持つ乗り越えていく覚悟と自信を持つべきと存じます。この度、三選を果たした翁長市長は、これまでinyaミックな政策を展開し実行してきた。そこでいよいよ観光客一千万人や那覇空港の沖合展開、米軍再編による嘉手納以南の千五百haの返還等に向け、県都の翁長として粉骨碎身頑張つていただきたい。わが会派も、市民からの信頼を一身に受け協働のまちづくりをして市民全体の幸せのため

に前進する覚悟であります。さて昨年は、国においては、麻生首相が誕生しましたが、未曾有の金融危機に

日本共産党は、昨年十一月に「市民が主人公」の立場で悪政に立ち向かい、市民の切実な要求を実現するため全力を尽くします。

■会派のモットー
平和憲法を守り、憲法の精神を市政に反映させ、市民の医療・教育・福祉等が守られる政治を目指します。

■会派の抱負
市民の皆様、新年明けましておめでとうございま

る。昨年中は、私たち社大党と社民党で構成する社社連合会派の議会活動にご支援とご指導を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

日本共産党は、市民の生活と利益を守るためにしっかりと行政の問題点をチェックしておめでとうございま

す。

昨年中は、私たち社大党と社民党で構成する社社連合会派の議会活動にご支援とご指導を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

日本共産党は、市民の生活と利益を守るためにしっかりと行政の問題点をチェックしておめでとうございま

す。

12月

定例会

会議の概要

当蔵保育所民営化のための那覇市保育所設置及び管理条例の一部改正案を賛成多数で可決

十二月定例会は二日から二十二日までの「十一日間開催され、平成十九年度決算認定議案九件及び今定例会提出議案二十八件が可決・同意されました。

十二月二日の定例会初日は、閉会中継続審査となつていました平成十九年度決算認定議案九件の採決が行われ、那覇市市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算認定議案については我如古一郎議員から、一般会計歳入歳出決算認定議案については比嘉瑞己議員から反対論があり、採決の結果、二件は賛成多数で認定され、他の七件については、全会一致で認定されました。

続いて、市長から平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案など二十七件の議案及び報告五件が提出されました。

八日は、仲村家治議員の辞職が全会一致で許可され、十一日には、市長から同氏を副市長とする選任案及び報告一件が追加提出されました。

十五日は、冒頭で副市長選任案が全会一致で可決され、議案質疑では、平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案に対し、湧川朝渉議員から質疑がありました。

二十二日の最終本会議は、財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正案に対し、比嘉瑞己議員から「民間事業者の利益を上げるもので、市民全体の

用若しくは公共用又は公益

事業の用に供するためのみ

に限定しており、その結果

は市民サービスの向上に繋がる」との賛成討論がありました。

また、那覇市保育所設置及び管理条例の一部改正案及び財産の処分案に対し、多和田栄子議員、我如古一郎議員から「保育所の設置者としての公的責任を放棄するものである」、「公立保育所の役割を後退させるものである」との反対討論が、高良正幸議員から「保育所民営化を通して民間活動と積極的に連携することが重要である」との賛成討論がありました。

また、平成二十年度那覇市一般会計補正予算案に対し、湧川朝渉議員から「決算剰余金と繰越金の差額が予算措置されていないのは法の趣旨に反する」との反対論が、大浜安史議員から「未処分の剰余金を確保しておくことは予算編成の手法として適切である」との賛成討論がありました。

二月一日には、市長から同氏を副市長とする選任案及び報告一件が追加提出されました。

十五日は、冒頭で副市長選任案が全会一致で可決され、議案質疑では、平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案に対し、湧川朝渉議員から質疑がありました。

二十二日の最終本会議は、

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改

正案に対し、比嘉瑞己議員

から「民間事業者の利益を

上げるもので、市民全体の

用若しくは公共用又は公益

事業の用に供するためのみ

に限定しており、その結果

は市民サービスの向上に繋

がる」との賛成討論があり

ました。

また、那覇市保育所設置

及び管理条例の一部改正案

及び財産の処分案に対し、

多和田栄子議員、我如古一

郎議員から「保育所の設置

者としての公的責任を放

棄するものである」、「公立

保育所の役割を後退させる

ものである」との反対討論

が、高良正幸議員から「保

育所民営化を通して民間活

動と積極的に連携すること

が重要である」との賛成討

論がありました。

また、平成二十年度那覇市一般会計補正予算案に対し、湧川朝渉議員から「決算剰余金と繰越金の差額が予算措置されていないのは法の趣旨に反する」との反対論が、大浜安史議員から「未処分の剰余金を確保しておくことは予算編成の手法として適切である」との賛成討論がありました。

二月一日には、市長から同氏を副市長とする選任案及び報告一件が追加提出されました。

十五日は、冒頭で副市長選任案が全会一致で可決され、議案質疑では、平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案に対し、湧川朝渉議員から質疑がありました。

二十二日の最終本会議は、

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改

正案に対し、比嘉瑞己議員

から「民間事業者の利益を

上げるもので、市民全体の

用若しくは公共用又は公益

事業の用に供するためのみ

に限定しており、その結果

は市民サービスの向上に繋

がる」との賛成討論があり

ました。

また、那覇市保育所設置

及び管理条例の一部改正案

及び財産の処分案に対し、

多和田栄子議員、我如古一

郎議員から「保育所の設置

者としての公的責任を放

棄するものである」、「公立

保育所の役割を後退させる

ものである」との反対討論

が、高良正幸議員から「保

育所民営化を通して民間活

動と積極的に連携すること

が重要である」との賛成討

論がありました。

また、平成二十年度那覇市一般会計補正予算案に対し、湧川朝渉議員から「決算剰余金と繰越金の差額が予算措置されていないのは法の趣旨に反する」との反対論が、大浜安史議員から「未処分の剰余金を確保しておくことは予算編成の手法として適切である」との賛成討論がありました。

二月一日には、市長から同氏を副市長とする選任案及び報告一件が追加提出されました。

十五日は、冒頭で副市長選任案が全会一致で可決され、議案質疑では、平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案に対し、湧川朝渉議員から質疑がありました。

二十二日の最終本会議は、

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改

正案に対し、比嘉瑞己議員

から「民間事業者の利益を

上げるもので、市民全体の

用若しくは公共用又は公益

事業の用に供するためのみ

に限定しており、その結果

は市民サービスの向上に繋

がる」との賛成討論があり

ました。

また、那覇市保育所設置

及び管理条例の一部改正案

及び財産の処分案に対し、

多和田栄子議員、我如古一

郎議員から「保育所の設置

者としての公的責任を放

棄するものである」、「公立

保育所の役割を後退させる

ものである」との反対討論

が、高良正幸議員から「保

育所民営化を通して民間活

動と積極的に連携すること

が重要である」との賛成討

論がありました。

また、平成二十年度那覇市一般会計補正予算案に対し、湧川朝渉議員から「決算剰余金と繰越金の差額が予算措置されていないのは法の趣旨に反する」との反対論が、大浜安史議員から「未処分の剰余金を確保しておくことは予算編成の手法として適切である」との賛成討論がありました。

二月一日には、市長から同氏を副市長とする選任案及び報告一件が追加提出されました。

十五日は、冒頭で副市長選任案が全会一致で可決され、議案質疑では、平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案に対し、湧川朝渉議員から質疑されました。

二十二日の最終本会議は、

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改

正案に対し、比嘉瑞己議員

から「民間事業者の利益を

上げるもので、市民全体の

用若しくは公共用又は公益

事業の用に供するためのみ

に限定しており、その結果

は市民サービスの向上に繋

がる」との賛成討論があり

ました。

また、那覇市保育所設置

及び管理条例の一部改正案

及び財産の処分案に対し、

多和田栄子議員、我如古一

郎議員から「保育所の設置

者としての公的責任を放

棄するものである」、「公立

保育所の役割を後退させる

ものである」との反対討論

が、高良正幸議員から「保

育所民営化を通して民間活

動と積極的に連携すること

が重要である」との賛成討

論がありました。

また、平成二十年度那覇市一般会計補正予算案に対し、湧川朝渉議員から「決算剰余金と繰越金の差額が予算措置されていないのは法の趣旨に反する」との反対論が、大浜安史議員から「未処分の剰余金を確保しておくことは予算編成の手法として適切である」との賛成討論がありました。

二月一日には、市長から同氏を副市長とする選任案及び報告一件が追加提出されました。

十五日は、冒頭で副市長選任案が全会一致で可決され、議案質疑では、平成二十年度一般会計補正予算(第四号)案に対し、湧川朝渉議員から質疑されました。

二十二日の最終本会議は、

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改

正案に対し、比嘉瑞己議員

から「民間事業者の利益を

上げるもので、市民全体の

用若しくは公共用又は公益

事業の用に供するためのみ

に限定しており、その結果

は市民サービスの向上に繋

がる」との賛成討論があり

ました。

また、那覇市保育所設置

及び管理条例の一部改正案

及び財産の処分案に対し、

多和田栄子議員、我如古一

郎議員から「保育所の設置

者としての公的責任を放

棄するものである」、「公立

保育所の役割を後退させる

ものである」との反対討論

が、高良正幸議員から「保

育所民営化を通して民間活

人事案件

仲村家治副市長

2人制の副市長のうち1人が空席となっていましたが、12月15日付けで前那霸市議会議員の仲村家治氏が全会一致で選任同意されました。



那霸市議会議員補欠選挙当選者
 仲松 寛 民主党
 清水 磨男 自民・無所属連合
 厚生経済常任委員会
 宮平のり子 総務常任委員会
 前田 千尋 日本共産党
 社社連合 教育福祉常任委員会
 龜島賢二郎 自民・無所属連合
 岩瀬義典 総務常任委員会
 佐藤和也 厚生経済常任委員会
 仲村家治副市長

那霸市議会議員補欠選挙当選者

市長選挙と同時に、市議会議員補欠選挙が十一月十六日に行われ、次の五氏が当選しました。氏名(敬称略)会派所属常任委員会は次のとおりです。(写真右から)

12月定例会**審議結果の一覧**

事件番号	件名	議決結果
議案 第86号	那霸市行政財産使用料条例及び那霸市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 第87号	那霸市老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案 第88号	那霸市老人憩の家条例の一部を改正する条例制定について	//
議案 第89号	那霸市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	//
議案 第90号	那霸市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(賛成多数)
議案 第91号	那霸市立幼稚園保育料等条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案 第92号	那霸市児童館及び児童遊園条例の一部を改正する条例制定について	//
議案 第93号	那霸市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	//
議案 第94号	平成20年度那霸市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(賛成多数)
議案 第95号	平成20年度那霸市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案 第96号	平成20年度那霸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	//
議案 第97号	平成20年度那霸市市街地再開発事業特別会計補正予算(第2号)	//
議案 第98号	平成20年度那霸市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	//
議案 第99号	平成20年度那霸市下水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案 第100号	財産の取得について(牧志・安里公民館図書館(仮称)設置事業の保留床取得に係る売買契約)	同意
議案 第101号	財産の処分について	同意(賛成多数)
議案 第102号	那霸市伝統工芸館の指定管理者の指定について	同意
議案 第103号	那霸市IT創造館の指定管理者の指定について	//
議案 第104号	那霸市障害者福祉センターの指定管理者の指定について	//
議案 第105号	那霸市老人福祉センター及び那霸市児童館の指定管理者の指定について	//
議案 第106号	那霸市老人福祉センター及び那霸市老人憩の家の指定管理者の指定について	//
議案 第107号	市道路線の認定及び変更について	//
議案 第108号	工事請負契約について(仮称)那霸市営奥武山野球場その他の関連施設整備工事(スコアボード棟・電気)	//
議案 第109号	工事請負契約について(仮称)那霸市営奥武山野球場その他の関連施設整備工事(多目的屋内運動場建築)	//
議案 第110号	工事請負契約について(松島中学校校舎改築工事(建築))	//
議案 第111号	工事請負契約について(城岳小学校屋内運動場増・改築工事(建築))	//
議案 第112号	専決処分の承認を求めるについて(那霸市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例制定)	承認
議案 第113号	那霸市副市長の選任について	同意
認定 第1号	平成19年度那霸市水道事業会計決算	認定
認定 第2号	平成19年度那霸市下水道事業会計決算	//
認定 第3号	平成19年度那霸市病院事業会計決算	//
認定 第4号	平成19年度那霸市一般会計歳入歳出決算	認定(賛成多数)
認定 第5号	平成19年度那霸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	認定
認定 第6号	平成19年度那霸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	//
認定 第7号	平成19年度那霸市老人保健特別会計歳入歳出決算	//
認定 第8号	平成19年度那霸市市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算	認定(賛成多数)
認定 第9号	平成19年度那霸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	認定
陳情 第153号	学校現場の多忙化を解消し、「労働安全衛生委員会」の設置を進めることについて	採択
陳情 第154号	「30人以下学級完全実現」について	//
陳情 第155号	「全国学力・学習状況調査」の公表等に関することについて	//
陳情 第162号	肥料・飼料価格高騰に関する生産者支援の要請について	//
陳情 第166号	交通標識の設置について	//

「教育事務点検評価報告書」の議会への報告

12月1日に西原篤一那霸市教育委員会委員長から安慶田光男議長に対して「平成19年度教育事務点検評価報告書」が手交されました。これは平成20年4月1日に改正施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条に基づいて、本市の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価について、諮問及び答申の内容が議会へ報告されるものです。

**「那霸市議会史」差し上げます**

住民自治の観点を軸にして、市議会の活動と事績をまとめた「新聞にみる議会」「議会の記録」「議会の活動」など、これまで発刊した議会史を差し上げます。ご希望の方は直接、那霸市議会事務局までお越し下さい。



問い合わせ先(市役所本庁3階)
 那霸市議会事務局 議会史編さん室
 電話 862-8108 担当 山城・真栄田

九州市議会議長会実行運動を実施

去る10月28日の九州市議会議長会理事会において、17項目の要望事項が決議されました。

それを受け、11月13日に、各県別に政府関係者並びに国会議員へ実行運動を実施しました。

安慶田光男議長は、内閣府をはじめ総務省、沖縄県関係国議員に要請しました。



19日	20日	19日	18日	17日	14日	13日	11日	10日	7日	6日	5日	4日	27日	24日	23日	22日	21日	十月	
姫路市議会	浜松市議会	鈴鹿市議会	郡山市議会	垂水市議会	津市議会	岡山市議会	鳥取県議会	岡山市議会	出雲市議会	板橋区議会	徳島市議会	長崎市議会	渋川市議会	國立市議会	藤岡市議会	木更津市議会	白河市議会	福津市議会	
4人	8人	6人	5人	13人	9人	7人	9人	1人	12人	15人	2人	2人	5人	8人	9人	4人	8人	6人	8人
																		2人	7人
																		13人	

**行政
視
察
の
受
け
入
れ**